

平成15年度2月補正予算について

平成16年2月
宮 城 県

1 予算編成の考え方

今回の補正予算は、災害対策や緊急経済産業再生戦略などの追加措置を行う一方で、人件費や事業費の確定による減額措置などを行った。

なお、平成16年度以降の財源を確保するため、当初予算で計上していた財政健全化債の発行を取りやめることとしたほか、財源調整機能を果たす4基金の取崩しを可能な限り取りやめることとした。

2 予算規模等

以上の結果、今回の補正額は一般会計で約184億円の減、総会計では約253億円の減となり、補正後の予算額は、一般会計で約8,302億円（対前年度同期比0.6%増）、総会計では約1兆913億円（対前年度同期比0.7%増）となった。

3 歳入予算の主な内訳（総会計）

・ 県税	95億円
・ 地方交付税	約 40億円
・ 財産収入	約 21億円
・ 国庫支出金	約 61億円
・ 県債	約187億円
・ 繰入金	約121億円

4 歳出予算の主な内訳（総会計）

（災害対策）

・ 災害救助基金積立金	約 17億円
・ 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業費	約 4億円
・ 市町村振興資金貸付金（災害復旧資金）	10億円
・ 土木施設災害復旧費（国直轄事業負担金）	約 10億円
・ 種子確保対策費	約 1億円

（緊急経済産業再生戦略）

・ 介護基盤整備費	約 4億円
-----------	-------

（その他）

・ 東北産学官連携ファンド支援費	2億円
・ 改正海上人命安全（SOLAS）条約対応経費	約 5億円
・ 人件費	約 67億円